

アニマルサポート

AS アニマールの森



アニ森って
呼んでね



AS.ANIMALNOMORI



嬉しい・寂しい・楽しい・痛い・怖い…人間と同じ感情をもつ動物の命。

そんな命を守るため、私たちは全力で活動しています。

as.animalnomori@gmail.com

環境省が発表した『犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容並びに処分状況』
令和5年4月1日～令和6年3月31日の犬・猫の殺処分数は9,017頭。
犬の殺処分数は2,118頭、猫の殺処分数は6,899頭

昨年から全体で2,889頭（犬は316頭、猫は2573頭）減少

都道府県別でみると、犬の殺処分のワースト1は徳島県

大阪府は、28位 殺処分数は犬19頭 猫69頭 計88頭

その大阪府の犬の引取り件数は120件で、このうち19件が殺処分

猫の引取り件数は154件で、このうち69件が殺処分

P10、11掲載の保健所持込みが決まっていたマルチーズの親子2匹も
足の治癒の見込みが無いことから殺処分対象となるでしょう…

アニ森活動の一部だワン！

月1回、里親募集のインスタライブを予定していますが、不定期でごめんなさい



令和7年9月9日
参議院会館にて
動物愛護議連の事務局次長も務める
串田議員と環境省
に違法トラバサミ
廃止の陳情
38330 筆数の署名提出。署名継続中

令和6年8月20日 謹渡会
堺市シェアスペース自由空間にて



令和7年5月3日
岸和田市で違法トラバサミの啓発

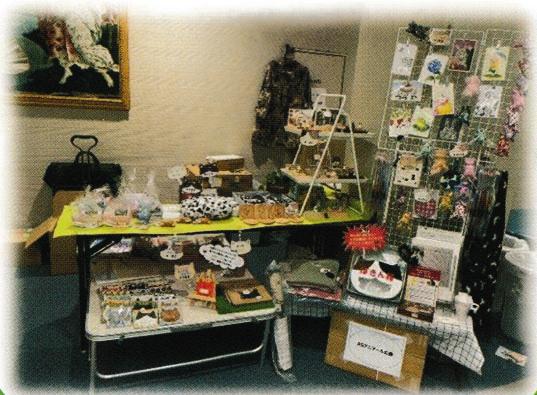


令和6年6月11日泉州猫祭り出店



泉州猫祭り

令和7年6月29日泉州猫祭り出店



不幸な猫を増やさない！TNR

手術して終わりではありません。

Return 後も一代限りとなった猫の
終生を見守る事が大切！ 手術済み目印

TNR活動とは、 さくら耳

Trap（捕獲）、

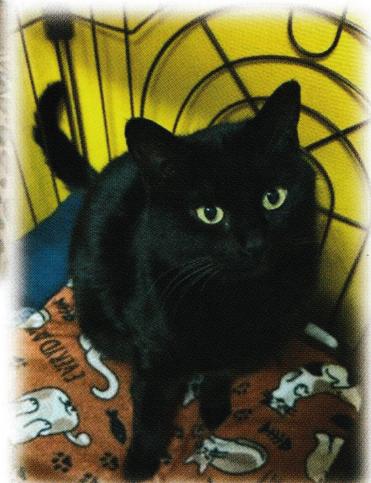
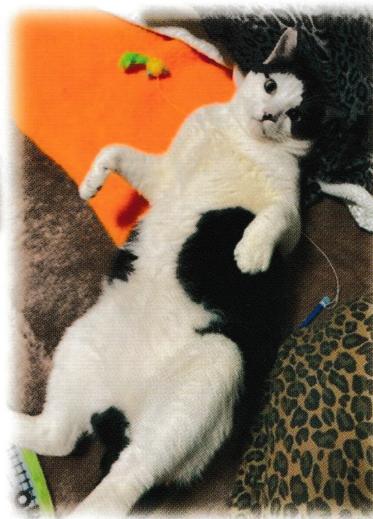
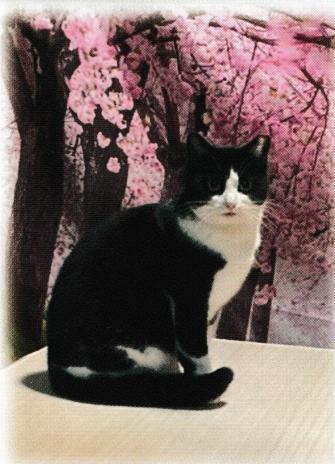
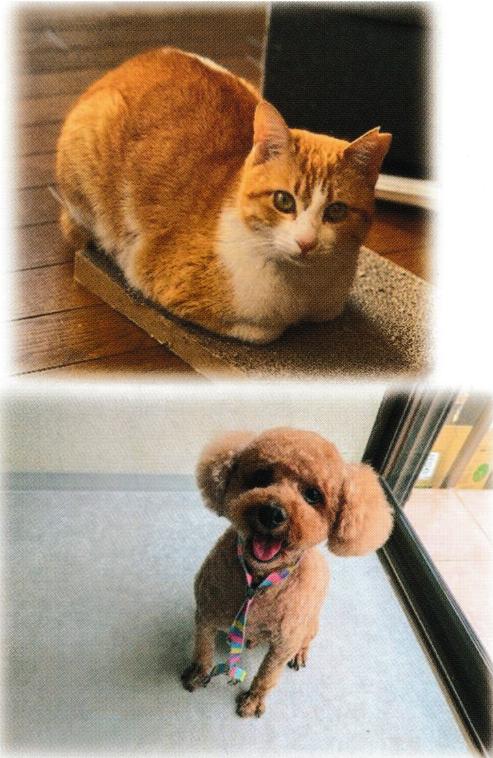
Neuter（不妊手術）

Return（元の場所に戻す）



里親募集の犬猫たちが運命的なご縁を待っています

猫ちゃんはお世話のし易さから多頭になることが多いです。【いずれお友達を迎える】と思う方は、はじめから仲良し同士を迎えることを強くお勧めします。後々お友達を迎えたのに相性が悪ければ本末転倒。毎日いっしょに暮らす相棒は相性の良さが大切です。是非仲良し同士で迎えてあげて下さい



里親詐欺注意！

子猫を保護された方！
安易に渡さないで下さい
必ず自宅訪問必須です

子猫から成猫までの保護猫がいます。すべてウイルス検査、検便、ノミ駆除済み
生後5ヶ月以上の猫は、不妊手術済みです

主な譲渡条件

- 完全室内フリー飼い
- 飼育可能な住まい
- 脱走対策

などなど・・・

譲渡までの流れ

飼育環境・飼育経験など
エントリー用紙にご記入

譲渡対象となると
保護犬猫とお見合い

トライアル開始
期間約2週間から1ヶ月

トライアル期間中問題が
無ければ、正式譲渡へ



違法トラバサミ !! の設置を黙認してはなりません！



3月10日、岸和田市でトラバサミにかかる横たわっている猫の写真がLINEに送られてきました。すぐに駆け付け猫の捜索をしましたが見当たらず翌日11日納屋にその猫がいるとの事で、岸和田署の生活安全課、泉佐野動物愛護センターの方、ボラ友さんの連携で保護することができました。トラバサミにかかるついても、逃げるスピードは遅くはないし暴れて足がちぎれでは困るので、トラップに追い込み、最終は毛布をかけて保護しました。トラバサミは1つではなく、前の左足と後ろの右足にかかっていました。トラバサミに挟まれた足は遠位壊死しており、残念ながら2本の足は断脚となりなくなりました。



今回も違法トラバサミ事件に携わり、なんの罪もない猫がその違法トラバサミにより生きていく上で大切な2本の足を奪われたこと。そして、2台のトラバサミを設置した人間がいることに強い憤りを感じました。その罠にかかった瞬間には激痛と恐怖で大暴れしたことでしょう。その状態で保護されるまでの数日間、この猫はどのように過ごしていたのか想像すると眠れぬ日々が続きました。この猫が身体を張って違法トラバサミの残酷さを教えてくれたことに、絶対にこのまま「痛かったね…怖かったね…可哀想に…」で終わらせる訳にはいかない！こんな酷い目にどの動物も遭わせたくない！その為には、この町から全国に違法トラバサミを廃止に向けての啓発と、被疑者不詳ではありますが、鳥獣保護管理法第8条の違反で告発することを決意しました。事件後、毎日その町を歩き、違法トラバサミ事件のチラシを配りながら、野良猫問題はなかったのか聞き込み調査をしました。



👉 4月14日大阪府咲州庁舎にて

トラバサミが違法であることを知らない人も多く、また違法であるトラバサミが現在もネットで売られていて、簡単に購入できます。違法なのになぜ販売しているのか！なぜ購入できるのか！それは、環境省の規制強化が都道府県によって異なっていて、違法であるのに使用できる抜け穴があり納得できません。それらを廃止にするためにも9月9日に、トラバサミの規制強化を求める会さんと、動物愛護の参議院の串田議員と、環境省の方々に陳情と署名提出に行ってきました。これまで残酷なトラバサミの被害に遭った猫たちの代弁者となり、これからもトラバサミ廃止活動にも取り組んでまいります。

トラバサミ事件が起きてからの活動の一部

- ・トラバサミ事件が起きた町に、事件の詳細チラシのポスティングと野良猫問題の情報の聞き込みに何度も回りました。
- ・トラバサミは違法であること、そして啓発を兼ねて被疑者不詳で告発したことを事件の町にポスティング
- ・岸和田中央公園で違法トラバサミの啓発
- ・新聞社19社に違法トラバサミ事件として情報提供を持参
- ・公益財団法人動物環境福祉環境Evaさんに相談
- ・ラジオきしわだに出演
- ・杉本彩さんのEva通信やYouTubeで啓発
- ・朝日新聞取材 5月22日に朝刊に掲載
- ・朝日デジタル版掲載5月18日・5月20日
- ・5月22日 岸和田警察告発受理
- ・トラバサミの規制強化を求める会さんと共にトラバサミ廃止に向けての活動
- ・9月9日 串田議員と環境省に違法トラバサミ廃止の陳情と署名提出

トラバサミを設置すると、その危険性から「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護管理法）」で規制されており、違反した場合は1年以下の懲役または100万円以下の罰金に科せられる。また、「動物の愛護および管理に関する法律（動物愛護管理法）」において、故意に犬や猫等の愛護動物を傷つけることも禁止されており、違反した場合には、5年以下の懲役または500万円以下の罰金に科せられる。

「トラバサミを設置した」と聞いたら
トラバサミにかかった猫と出会ったら
まず！証拠写真や動画を撮り
次に警察へ通報する
そして、動物愛護団体に相談して下さい



享月 三 月 份 月

2025年(令和7年)5月22日(木)

第3種郵便物認可



トラバサミのわなにかかり、
保護された猫の「うしお」



「うしお」の脚を捕んでいた
トラバサミ。鉄製でさびつい
ていていた。いすれも八尾市

うしおの脚 奪ったわな

牛のような白と黒の毛並みで、後に「うしお」と名付けられる猫。脚にけがをして、岸和田市内の駐車場にいるのが目撃されたのは、今年3月10日のことだった。

情報を得て、隣の和泉市で動物愛護の活動をする森駿子さん(57)や、仲間の塔筋美砂江さん(53)らが付近を捜索。11日午後、民家の納屋で警察官や保健所職員の立ち会いの下で保護し、八尾市の動物病院に運び込んだ。

左の前脚と右の後ろ脚に、さびた鉄のトラバサミがついていた。鳥獣保護法で原則、使用が禁止されているわなだ。

何とか脚を抜こうと、もがいたらしい。傷が広がり、その2本の脚は壊死して赤黒くなっている。しばらく何も食べてないようで、胃の中は

空っぽ。獣医師の橋本恵莉子さんは、左前脚は肩の下から、右後ろ脚はひざのあたりから、切斷する手術を施した。

野生の鳥獣を捕まえるためのトラバサミの使用は、「他の方法では目的が達成できない」場合などに限って、狩猟者登録の獣を持つ人らに都道府県知事などが許可を出す。

ただし、トラバサミが安易に使われているとして、環境省は2017年6月に都道府県などにあてて「違法捕獲防止」の通知を出してしている。その通知の中では、犬や猫などの愛護動物を殺傷する事例

内で80代の男性が複数の野良猫をトラバサミで殺すという事態が起きた。

隣人が避妊手術をせず

が多く、動物愛護法違反となる可能性が高いと指摘されている。

「うしお」を保護した森さんは過去にも、猫に

トラバサミ 鳥獣保護法で原則使用禁止

姉の手術をし、男性の手術を得てトラバサミを預かった。

森さんは「トラブルになつても、解決の道はある」と考える。「うしお」を保護した場所の周辺でトラブルがなかったか、住民への聞き取りを進めている。

「うしお」を預かった獣医師の橋本さんは、野良猫の不妊や去勢の手術を進めることができ、トラブルを防ぐ重要ななにかになり

る」と話す。

環境省の動物愛護管理行政事務提要(24年度版)によると、府内43市町村のうち27市町が、飼い主のいない猫などの不妊や去勢の手術費を助成する制度を設けている。

ただ、助成制度がある岸和田市も、市民の申請に基づく制度なので、行政として積極的に野良猫を探して手術を受けさせるわけではないという。塔筋さんは「私たちの力だけではどうにもならない問題。行政にはもう少し」と願う。

「うしお」は保護してから1週間ほどで体力も回復し、えさもよく食べるようになった。雑種の雄で3歳くらい。今後、里親を探すことにしてい

る。(小田健司)



sugimoto_aya0719

↗ Relax Music BGM CHANNEL・優しい時間

杉本彩、違法トラバサミで二本の脚を失った保護猫「レオン」を家族に迎える「たくましい姿に感銘」女優で動物愛護活動家の杉本彩が8月22日、自身のインスタグラムで新しい家族として保護猫を迎えたことを報告した。

「レオン」と名付けられた推定3歳の猫は、違法なトラバサミの罠にかかり、二本の脚を失うという痛ましい経験をした。

杉本は7月7日からトライアル

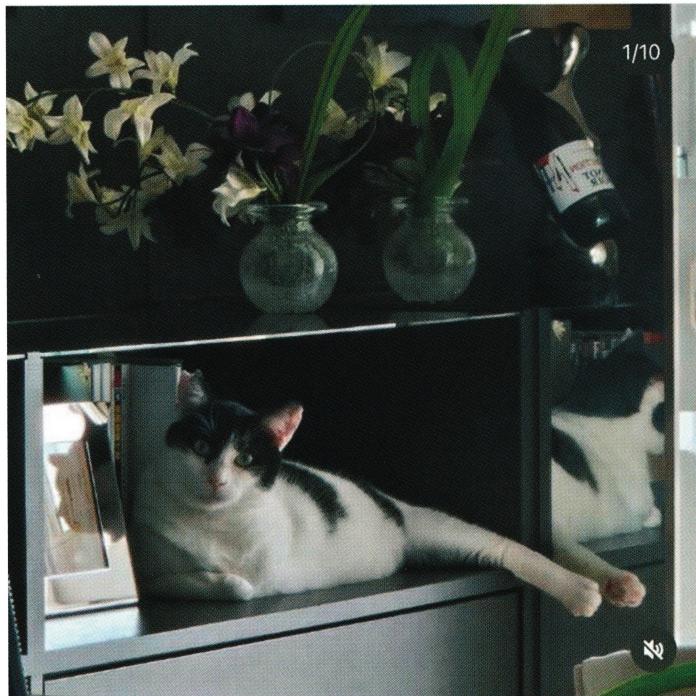
を開始し、7月21日に正式譲渡となったと明かしている。

杉本によると、レオンは動物保護団体や保護猫カフェの人々に救われ、懸命な治療とリハビリを経て回復した。現在では器用に二本脚で歩き、40センチほどの高さまで上がることができるまでになったという。

「トラバサミに掛かり、倒れているレオンの姿を、初めて写真で見たとき、胸が張り裂けそうになる思いでした」と当時の心境を振り返った杉本は、レオンの「失ったものを嘆かず、今を生きる」たくましい姿に感銘を受けたと綴っている。

杉本はレオンを迎えた理由について、「違法なトラバサミの根絶を訴える代弁者となり、これ以上罪のない命が傷つけられない未来をつくるため」とも説明し、動物愛護への強い思いを示した。レオンがトラバサミで負傷してから救われるまでの詳しい経緯については、福井新聞オンラインコラム「杉本彩のEva通信」で読むことができるとしている。

8月22日のエキサイトニュースより





福井新聞 杉本彩 Eva 通信



Eva 杉本彩 Instagram



Eva 杉本彩 YouTube

心のない人がトラバサミを仕掛けた為に、うしお君が得意としていた、高いところに飛び乗ったり、着地をしたり、猛スピードで走ったりしていた身体能力と奪われた2本の足は悔しいですが、残念ながらもう元には戻りません。しかし今回その重大さと、うしお君を心から愛おしいと思って杉本彩さんが家族に迎えて下さいました。保護主の私は全幅の信頼を置いていますEva代表の杉本彩さんが迎えて下さることは、この上なく嬉しく安心しました。うしお君からレオン君となり、失ったものは大きいですが、レオン君の終生これからはすべてにおいて安泰です。

動物の命も奪う残酷な違法トラバサミを廃止する為には、皆様の署名と署名の輪を広げてくださいますようご協力の程、お願い申し上げます。

STOP!
トラバサミ
違法使用

もしトラバサミを見つけたら

動物がかかっている 動物はかかっていない

①標識(名前・住所など)が付いているか確認
標識がなければ違法設置
(他の罠も同様)にあたる

②直ちに「警察へ通報」

動物がかかると危険です
現場付近に怪しい物があれば、スマホで撮影した上で拾っておく
(凶器であったり、犯人を見つける手掛かりになる場合があります)
ご不明点は都道府県や市区町村の鳥獣保護課へ相談ください

署名のご協力お願いします

トライバサミの規制強化、販売規制を求めて

①QRを読む→必要事項を入力
②届いたメールの賛同ボタンを押す

個人情報は署名の提出以外の用途には一切使用いたしません

発行元：トライバサミの規制強化を求める会 メールアドレス：torabasamix@gmail.com



トラバサミ廃止署名サイト

※ネット署名の際に寄附の申し込みを促すページが表示されますが、こちらへの寄附ではなく、オンライン署名サイト【change.org】へのご寄附となります。【change.org】へのご寄附がなくてもネット署名にはご参加いただけますので、どうか宜しくお願い致します

高齢者のペット飼育問題は社会問題



高齢者と暮らしてきた犬猫が、飼い主の死亡、入院で取り残される相談が後を絶ちません。その中でも、生活困窮者のペット飼育問題は悲惨な犬猫が多くいます。今回も犠牲となったマルチーズ親子 10歳と 13歳の2匹。その悲惨な現実です。このマルチーズは、高齢のお爺さんが施設に入るため行き場がなくなり、保健所へ連れて行かれる日程まで決まっていましたが、ケアマネージャーさんから知人を通じてアニ森に相談があり、引き取りました。

飼い主のお爺さんは、このマルチーズを美容室に出すことも困難なため、自らハサミでカットしていたようですが、保護時には前代未聞の酷い状態でした。足回りの毛が石のように固まっており、預かりのトリマーさんは、その固まった毛を取り除くのに、怪我をさせないようにかなり悪戦苦闘しました。その中から出てきたものは、悪魔のように伸びきった爪。どのくらい放置すると一体このようになるものか…



そして、2匹のガチガチに毛が固まった足先に血流が届かず、足先は壊死していて肉球や爪まで溶けたようになくなっていました。また、アキレスもザックリ切

られていきました。きっとお爺さんが何とかしようと思い、誤ってハサミを入れてしまったのでしょうか…手当の遅れから治療の施しようもなく、これからもこの子たちは4本足では歩くことはできません。今回も友人が13歳の【まる】と、10歳の【チーズ】を7カ月間預かってくれて健康管理、シャンプーを定期的にして綺麗な毛並みにしてくれました。しかし、3本足でぴょんぴょんと歩く【まるとチーズ】の姿は痛々しさが残っています。

そして【まるとチーズ】にも、やっと！やっと!!安心して幸せになれるときがきました。2年前にも高齢で乳癌のヨーキーのチェリーちゃんを迎えて下さり、その後癌摘出手術を受けてもらって、少し痴呆症ではありますが今も元気に過ごさせてもらっています。今回もその足では里親さんを探すのは困難であろうと【まるとチーズ】を迎えて下さることになりました。これほど安心できる里親さんはいない。【まるとチーズ】

を喜んでお願いしました。まるとチーズの足に少しでも負担がかからないように、フカフカの絨毯が敷かれていきました。【まるとチーズ】の行く末は運よく安泰となりましたが、高齢者とペット飼育問題は、残された犬猫を不幸にさせない為にも、行政や福祉事業者と犬猫の飼育について事前共有の連携が必要だと思います…



保護猫施設のお世話ボランティアさん

※和泉市内、交代制で、週1でも可能です。車必須です

募集!

預かりボランティアさん 募集!

○一時預かり ○長期預かり



アニ森ご支援ご協力のお願い

アニ森は、数人で活動している小さな団体です。行き場のなくなった犬猫を保護し、健康診断をはじめ、病気や怪我の治療をして、過酷な環境から一般家庭で問題なく過ごせるレッスン過程をクリアした上で、里親さんにご縁を繋げています。すぐにご縁が繋がる場合もありますが、長期間アニ森で過ごす場合もあります。譲渡するまでの間のフードやトイレの砂、ペットシーツなどは必要不可欠です。保護活動費のお力添えをご協力頂けますと助かります。宜しくお願ひ致します。



*ゆうちょ銀行

【記号】14030 【番号】37505991
【名前】エーエスアニマールノモリ

*他金融機関からのゆうちょに振込の場合

【店名】四〇八 (読み ヨンゼロハチ)
【店番】408 普通 3750599
【名前】エーエスアニマールノモリ

*りそな銀行

【支店】和泉中央
【口座】普通 0262711
【名前】エーエスアニマールノモリ

正会員

年間 1口 2000円

イベント、譲渡会、啓発活動などのお手伝いにご協力頂ける方

サポート支援

年間 1口 1000円

活動はできないけど、保護された犬猫が幸せになるサポートにご協力頂ける方